

農 研 速 報

平 成 2 2 年 9 月 6 日 発 行
茨 城 県 農 業 総 合 セ ン タ ー 農 業 研 究 所
〒311－4203 茨城県水戸市上国井町 3402
Tel 029－239－7211 Fax 029－239－7306

作物名（大豆）

県 名	生育ステージ		生 育 の 状 況	これまでに講じた対策 及び今後の方針
	本 年	平年対比		
茨 城 県 (水戸市)	タチナガハ 粒肥大期	平年並み	8 月（1～31 日）は、平均気温が平年に比べ 2.9℃高く、高温であった。日照時間は平年対比 122%と多く、降水量は平年対比 9%と極めて少なかった（水戸地方气象台観測値）。 開花期は、タチナガハは平年より 3 日早く、納豆小粒は平年より 1 日遅かった。 生育については、タチナガハは主茎節数が平年より少ないものの、主茎長、分枝数、茎の太さがほぼ平年並みで、地上部生体重は平年より 13%重い。納豆小粒は主茎長が長く、主茎節数、分子数、茎の太さが平年並みで、地上部生体重は平年より 17%重い。 着莢の状況は、タチナガハが一株莢数・一株莢重が平年と比べて 20%程度多い。納豆小粒は一株莢数が平年を 40%上回り一株莢重が平年並みであり、一莢重は平年比 71%と軽い。 両品種とも粒の肥大状況は順調である。	・紫斑病・英害虫の防除を実施した。（8 月 17 日、8 月 26 日） ・カメムシ類、シロイチモジマダラメイガ等の英害虫やハスモンヨトウを適宜防除する。
	納豆小粒 粒肥大期	平年並み		

表 生育調査(播種後72日、9月1日調査)

品種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7月30日	△2 8月1日	△3 8月2日	56	102 (55)	100 (56)	12.0	86 (13.9)	89 (13.5)	4.6	105 (4.4)	103 (4.5)	9.4	100 (9.4)	97 (9.7)
納豆小粒	8月10日	1 8月9日	1 8月9日	82	100 (82)	112 (73)	17.5	105 (16.7)	105 (16.7)	6.4	105 (6.1)	99 (6.5)	9.1	105 (8.7)	102 (9.0)

品種	地上部生体重			一株莢数			一株莢重			一莢重		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/莢)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	236	105 (224)	113 (209)	75	101 (74)	124 (61)	56	101 (55)	118 (47)	0.74	99 (0.75)	94 (0.80)
納豆小粒	251	118 (213)	117 (215)	237	131 (181)	140 (169)	23	100 (23)	98 (23)	0.10	83 (0.12)	71 (0.14)

試験場所は水戸市農業研究所内畑圃場(表層腐植質黒ボク土)。

平年値は平成17年～21年(5カ年分)のデータの平均値。

茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

平年差の△は平年より早いことを示す。

耕種概要:6月21日播種、11.1株/㎡(畦間60cm×15cm) 1本立て、施肥量: N-P₂O₅-K₂O : 0.3-1.0-1.0kg/a